



# 生月まち協だより

【第16号】  
 H30.7.1発行  
 生月地区まちづくり  
 運営協議会  
 ☎29-9080

## 健康福祉部会の 健康診断メ리트情報

### 《生月地区肺がん・胃がん検診日程》

\*「胃がん検診」は午前のみ\*

生月小学校区の健康診断の受診率は前回に比べ、1.3%増えています！各地区の受診率については次号にて掲載します。受診してる方は引き続き！行ってない方は是非行ってみましょう！

月	日(曜日)	対象地区	受付時間	肺がん 検診	胃がん 検診	会場
7月	31日(火)	元触・里	8:00~10:30	○	○	元触地域交流センター
8月	1日(水)	堺目・上堺目	8:00~10:30	○	○	堺目地区活性化センター
	2日(木)	御崎	7:30~8:00	○	○	御崎コミュニティセンター
		森・竹崎・大久保	9:00~10:30 13:00~14:00	○	○ —	壱部多目的集会施設
	6日(月)	山田・正和・日草	8:00~10:30 13:00~14:00	○	○ —	山田地区活性化センター
	7日(火)	白山・浦中・恵比須 正前・里浜・宮田	7:30~10:30 13:00~14:00	○	○ —	開発総合センター
	8日(水)	館浦第1・2・3・4・5	7:30~10:30 13:00~14:00	○	○ —	船員福祉会館

## 部会・委員会情報



← 6月4日(月)に生活環境部会、6月8日(金)に地域づくり部会、6月12日(火)に産業振興部会、6月20日(水)に健康福祉部会の会議が開催されました。新たなメンバーも迎えて今年度事業について話し合いました。地域発展のため頑張りますので、よろしくお願いします。



### いきつき勇魚まつり実行委員会

勇魚まつりを本協議会で開催することとなり、6月19日(火)に実行委員会が開催されました。地域づくりや産業振興の観点から、地域の人たちが笑い喜べるようなイベント作りに心がけてまいります。



日付	曜日	行事	場所
1日	日	慰霊祭・町民運動会	生月町勤労者体育センター (上場グラウンド)
2~6日	月~金	学校開放	生月中学校・生月小学校
10日	火	市政懇談会	生月船員福祉会館
11~14日	水~土	通学合宿	生月町中央公民館 他
16日	月	七夕コンサート	生月町開発総合センター
16日	月	こども舞台芸術祭典	生月町中央公民館
18日	木	消費生活巡回相談	生月支所相談室
20日	金	七夕フェスティバル	生月町中央公民館
22日	日	館浦競漕船大会	館浦宮の下漁港広場
27日	金	祇園祭	

# 生月地区民の夕べ開催



6月25日(月)生月町開発総合センターにおいて『生月地区民の夕べ』が開催されました。各部会の昨年度の事業報告と今年度、取り組む事業予定などが発表されました。また報告会后には『劇団ちゃんぽん』による演劇公演も行われ、大いに盛り上がりました。地域の方にも生月地区まち協がどんなことを行っているか知っていただける機会になったと思います。今年度もより良いまちづくりのため、様々な活動をしてまいります！

## 町内一斉清掃

6月17日(日)毎年恒例の町内一斉清掃が行われました。今年も多くの方が参加され、協力して町内美化に取り組みました。小中学生も参加し、自分が住んでいる地域の美化への関心を深めました。参加者からはたばこの吸殻など小さなゴミが多く拾うのが大変だったとの声がありました。ひとりひとりが日頃から心がけていきましょう。



## 学校開放

7月2日(月)から6日(金)までの1週間、生月小・生月中にて学校開放が行われます。保護者をはじめ地域のみなさんとともに、学校を挙げて『心豊かな生月っ子』を育む取り組みで、期間中はどなたでも学校活動を見ることができます。この機会にぜひ足を運んでみてください。

詳しくは  
各学校まで！



《お問合せ先》

- ◎生月小学校 Tel 53-0014
- ◎生月中学校 Tel 53-1229

## いさりび



このコーナーは生月の歴史・伝統文化・自然について独断と偏見で紹介するコーナーです。歴史は書き換えられるもの・・・年号・記述の相違は読者の知識でご理解ください。

### 第14回 朝鮮出兵と禁教圧力

文禄慶長年間、豊臣秀吉の朝鮮出兵により籠手田安一、一部正治は平戸松浦鎮信(法印)に従い、小西行長の軍に属して戦った。1599年25代松浦隆信(道可)が亡くなるとキリシタン嫌いの鎮信は京都にて、父隆信の仏式の葬儀に参列するよう籠手田安一、一部正治に命じ棄教を迫った。棄教か戦うかを迫られた安一、正治は第3の選択として京都にいる鎮信が平戸に帰還する前に、家臣・一族、外600人と長崎に脱出をはかった。その後200人ほどが脱出したため、鎮信も統治の弱体化を考え、領内のキリシタン圧力を弱めざるを得なくなった。脱出の選択は、親が信仰してきたキリシタンと領民の命を守り、裏切ることはできないとの判断があったからかもしれない。このことから先祖代々という由縁ではないだろうか。

しかし徳川幕府の禁教政策により、厳しい弾圧の時代となっていくのだった。  
(心己)

参考文献 生月町史・平戸検定テキストブック

オランカイ(兀良哈)



次回『武田信玄の  
家臣 山縣氏』